

2021年2月19日

## 博士論文審査報告書

札幌市立大学大学院  
看護学研究科長 様

### 看護学研究科博士論文審査会

審査員（主査）	樋之津淳子
審査員（副査）	松浦和代
審査員（副査）	中村恵子
審査員（副査）	札幌医科大学 城丸瑞恵

学位申請者氏名	菅原美樹	学籍番号	1875301
申請学位	博士	専門分野	看護学
論文題目	クリティカルケア看護専門看護師の直接ケアコンピテンシー評価指標の開発 Development of Direct Care Competency Assessment Measures for Critical care Certified Nurse Specialist		
審査日程	博士論文審査：2021年1月21日 公開発表会：2021年2月5日		
審査結果	<input checked="" type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格		

## 審査結果の要旨

本論文の研究目的は、臨床実践に焦点化したクリティカルケア看護専門看護師（以下、CCNS）の直接ケアコンピテンシー評価指標の開発であり、CCNSの教育や評価に寄与するものである。学位申請者は3つの研究を探索的順次デザインによって実施し、3群62項目からなる評価指標を作成した。

本審査会は予備審査（2020年11月10日）を経て、博士論文審査（本審査：2021年1月21日）を実施した。

本研究は、第1研究により、抽出されたCCNSの直接ケアコンピテンシー項目を第2研究によって項目の内容と表現の適切性を検討し、直接ケアコンピテンシー評価指標案を作成した。次の第3研究で評価指標の適切性が確認され、評価指標の開発に至った。62項目、3つの群に分けて評価指標としたことに新規性・独創性がある。CCNSに特徴的なコンピテンシー群が明らかとなったことで他の専門分野のCNSに共通するコンピテンシー群についても示唆され、汎用性が期待できる。

本研究によって開発された評価指標は、クリティカルケア看護分野の教育課程の教員、CCNS、CCNSを目指す看護師が活用することが想定されていることから、今後この指標を実際に活用し、その効果を検証されることを期待する。その中で今回、提示できなかった獲得時期やばらつきのあった難易度評価について補足するなど、さらなる洗練化に向けて検討をすすめることがのぞまれる。

研究の遂行にあたり、対面調査が困難な社会情勢にあってWebを活用したパネルミーティングや質問紙調査など、今後の研究方法に示唆を与えるものであった。

本論文は、博士論文審査基準を満たす内容であり、本審査会は審査過程において学位申請者が論文内容を把握していることを確認した。

以上により、本審査会は本論文を博士（看護学）の学位にふさわしい内容と判断し、博士論文として「合格」と判定する。